

令和元年10月～令和2年3月分 新倉高齢者福祉センターモニタリング評価表

施設名 新倉高齢者福祉センター

指定管理者 ミアヘルサ株式会社

評価内容	検査項目	評点
①サービスの維持・向上に向けた取組が行われているか。	1 利用者サービスの向上や利用促進のための取組がされたか	4.0
	2 利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか	3.3
	3 人権尊重に配慮したサービス提供、情報提供がされたか	3.8
	4 利用者意見、要望が管理運営に反映されたか	3.3
<p>【工夫・改善点等】</p> <p>○利用促進の取組について、高齢者に対する情報提供として効果的な方法で実施されています。引き続き、利用促進のための取組をお願いします。</p> <p>○特にリスクが高いと判断した一般利用者について、地域包括支援センターや市へ情報提供等連携を取るなど、センターとして大きな役割を果たしている点を評価します。</p> <p>○利用者の高齢化に伴う意見要望等の変化にも対応されています。</p>		
②施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	1 適正な施設の維持管理、運営が行われたか	3.8
	2 備品台帳により記録が適切に保管されているか	4.0
	3 市と指定管理者の備品が明確に区別されているか	4.0
	4 必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	3.5
<p>【工夫・改善点等】</p> <p>○施設・備品等の不具合等をもれなく市に相談・報告し、適切に維持管理されています。</p>		
③緊急時の対応、安全管理などの危機管理が適正に行われているか。	1 事故、苦情に対する対応は適切であったか	3.8
	2 危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか	4.0
	3 避難経路は適切に確保されているか	4.0
	4 事故、災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	3.8
<p>【工夫・改善点等】</p> <p>○事故や苦情の対応方法、災害発生時の対応方法について、全職員でマニュアル等を定期的に確認し、必要に応じて内容を更新してください。</p> <p>○年2回の消防訓練の効果的な実施に努める他、避難経路の確保や安全対策には万全を期してください。</p>		

○BCP計画を策定され、演習訓練を実施されている点を評価します。		
④快適な職場環境を実現し、職員の安全と健康が確保されているか。	1 適正な人員(人数、有資格者)が配置されたか	4.0
	2 スタッフのシフトは適正であるか	3.5
	3 事業計画書に即した内容・頻度で教育・研修を実施したか	3.5
	4 施設内が整理整頓されているか	3.5
【工夫・改善点等】 ○引き続き適正なシフト管理により職員の健康を維持し、職員のさらなるスキルアップに資する内容で各種研修を実施してください。		
⑤指定管理者としての努力がなされているか。	1 指定管理事業及び自主事業は当初計画と整合しているか	3.3
	2 収支状況は当初計画と整合しているか	3.3
	3 経理事務が適正に処理されているか	4.0
	4 経費削減への取組がされているか	3.5
【工夫・改善点等】 ○小規模多機能型居宅介護、通所C型事業については、今後も変わらぬ需要が見込まれますので、引き続き適切な事業運営に努めてください。 ○清掃センターへのゴミの持ち込みや、節電・節水など、経費削減への取組がされています。引き続き、サービスの質を維持し、経費削減の取組を続けてください。		
73.5点 (評点実数の合計)		
結果 _____ × 100 = 91.88% (評点の割合)		
80点満点 (最高点の合計)		

※評点は評価者の平均

評点の基準例

評点の基本的な考え方	点数
協定書等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。(優良)	4点
協定書等を遵守し、その水準に概ね沿った管理内容である。(良好)	3点
協定書等を遵守しているが、管理内容の一部に課題がある。(課題含)	2点
協定書等を遵守しておらず、改善の必要な管理内容である。(要改善)	1点